

平成 26 年 9 月 25 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所  
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号**小千谷市立総合支援学校開校記念事業の開催について**

小千谷市立総合支援学校は、南部地域の 4 つの小学校統合後の旧塩殿小学校校舎を利用して、市立の特別支援学校として平成 26 年 4 月 1 日に開校した学校です。

この度、総合支援学校開校記念事業実行委員会を組織し、下記の日程で開校記念事業を開催いたします。

- 日 時 10月3日(金) 午後1時50分～午後3時05分  
(受付 午後1時20分～午後1時40分)
- 会 場 小千谷市立総合支援学校 体育館 (小千谷市大字塩殿甲2144番地)
- 事業内容  
演奏家2名を招いてのふれあい音楽教室の開催  
▽吉澤 実(よしざわ・みのる) / リコーダー  
ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学リコーダー科を卒業。現在、東京藝術大学、横浜国立大学、武蔵野音楽大学講師  
▽永田平八(ながた・へいはち) / リュート  
アン・ミュージック・スクールでジャズを学び特待生として終了後、フランスのストラスブル国立音楽院リュート科を首席で卒業。日本全国、またヨーロッパ、アジアなどでもコンサート活動を行っている。
- 当日次第(予定)
  1. 開会あいさつ
  2. 来賓あいさつ
  3. ふれあい音楽教室「リコーダーとリュートによるアンサンブル」
    - ①いろいろなリコーダーの演奏とお話
    - ②小鳥の音楽会
    - ③リュートの独奏と紹介
    - ④いろいろな笛の演奏とお話
  4. 児童代表お礼のことば
  5. 花束贈呈
  6. 閉会あいさつ

※この事業の対象は児童、生徒、保護者、塩殿地区の町民となります。

本件に関するお問い合わせ先 / 小千谷市教育委員会学校教育課学事係 担当 / 関・山本  
TEL : 0258-83-3519 FAX:0258-83-5779 E-mail : school@city.ojiya.niigata.jp

平成 26 年 9 月 25 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

市制施行 60 周年・中越大震災から 10 年

**小千谷伝統芸能まつり・巫女翁（みこじい）サミットを開催します**

小千谷市内で継承されてきた伝統芸能を守り、伝えている団体がその技を披露します。

午前は、市指定文化財の豊年獅子舞や魚沼神社太々神楽の上演など、7 団体による発表、午後は、県指定文化財の「巫女翁」9 団体による競演を行います。

巫女翁サミットは平成 16 年 10 月以来、10 年ぶりの開催となります。前回のサミット直後に新潟県中越大震災が発生し、団体メンバーも被災しましたが、その後も地域の伝統、文化の継承のため活動してきた各団体が 10 年ぶりに集まり、技を披露します。

**■日 時／10月12日（日）**

市内伝統芸能の発表：午前 10 時～午後 0 時 30 分（神楽 4 団体、獅子舞 1 団体、手踊り 1 団体、木遣り 1 団体）

巫女翁サミット：午後 1 時～午後 3 時 30 分 9 団体（小千谷市 3 団体、長岡市 6 団体）

**■会 場／総合体育館コミュニティプラザ特設ステージ（雨天はサブアリーナ）**

■出演団体／桜町伝統芸能保存会（神楽・獅子舞）、吉谷長命会伝統芸能部（手踊り）、豊年獅子舞保存会（獅子舞）、魚沼神社太々神楽保存会（神楽・巫女舞、蛭子舞）、市之沢神楽保存会（神楽・獅子舞）、片貝伝統芸能保存会（木遣り）、小栗田共楽会（神楽・天狗舞）

■巫女翁出演団体／小千谷市：横町屋台人形巫女翁保存会、三仏生巫女翁保存会、片貝伝統芸能保存会

長岡市：太郎丸巫女翁保存会、不動沢巫女翁保存会、岩田郷土芸能保存会、飯塚郷土芸能保存会、親沢手踊り保存会、河内御子翁保存会

新潟県指定文化財「巫女翁人形操り」とは・・・

江戸時代後期に小千谷の横町（現在の小千谷市平成町）で始められた翁と巫女の人形遣いの踊りです。幕末に小国の太郎丸（現在の長岡市小国町）、片貝などに伝えられ、明治時代には片貝から越路地域に広く伝播するなど、多くの村が導入した民俗芸能です。

現在、12 団体が連絡協議会を作り、それぞれの団体が地域行事や敬老会などに多数出演しています。伝統芸能の伝播の様子や記録が残っており、民俗学的にも貴重な事例となっています。



横町巫女翁



片貝巫女翁

本件に関するお問合せ先／小千谷市教育委員会生涯学習スポーツ課生涯学習係 担当／安達・篠田

TEL : 0258-83-0077 FAX:0258-83-0078 E-mail : syougai@city.ojiya.niigata.jp

平成 26 年 9 月 25 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所  
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

平成 26 年度

**「中越大震災ネットワークおぢや」研修会の開催について**

「中越大震災ネットワークおぢや」は、中越大震災の災害対応現場で得た知恵や教訓を収集・記録することで、災害発生時における被災自治体の災害対応業務支援のための情報の提供と経験職員等派遣の調整を行うことを目的として、平成 17 年に設立された協議会です。

毎年、加入自治体職員を対象に災害対応能力を高めることを目的とした研修会を開催しており、中越大震災から 10 年目にあたる今年は、小千谷市で開催します。また、昨年度これまでの活動の功績が認められ、第 18 回防災まちづくり大賞総務大臣賞を受賞しました。

**■中越大震災ネットワークおぢや研修会**

- ◆日 時 10月16日(木) 自治体職員向け研修  
10月17日(金) 公開プログラム
- ◆会場および対象 16日(木): 小千谷市民学習センター楽集館(小千谷市上ノ山4-4-2)  
会員自治体及びその他の自治体職員のみ  
17日(金): 小千谷市民会館(小千谷市土川1-3-3)  
どなたでも参加可能
- ◆研修内容 東日本大震災や中越大震災の被災自治体職員や市民等を招いての講演・意見交換会、パネルディスカッション  
16日(木) 午後1時30分～午後4時50分  
東日本大震災被災地からの報告  
新潟県中越大震災復興のあゆみ  
17日(金) 午前9時30分～午前11時40分  
パネルディスカッション  
テーマ: 小千谷市の記憶を東日本大震災に活かす

※詳細は別紙のとおり

本件に関するお問い合わせ先/小千谷市危機管理課危機管理係 担当/佐藤・阿部

TEL: 0258-83-3515 FAX: 0258-83-2789 E-mail: bousai@city.ojiya.niigata.jp

平成 26 年 9 月 25 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所  
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

**小千谷復興感謝祭  
おぢやれ元気フェスタを開催します**

中越大震災から 10 年となる今年 10 月、市民一人ひとりがこれまでの復興の歩みを振り返ると共に、国内外からいただいた復興支援に対する感謝の気持ちと、元気になった小千谷市を広く情報発信する手作りイベントを開催します。

- 開催期日／10月18日（土）・19日（日）午前10時～午後3時
- 会場／小千谷市総合体育館
- 事業内容／○ステージイベント（予定）

日	開始時間	イベント名	会場	内容
18 日	10：10～	ケロポンズコンサート	メインアリーナ	テレビでおなじみのケロポンズのファミリーコンサート
	14：00～			
	11：15～	超耕 21 ガッターショー	屋外特設ステージ	新潟県のご当地ヒーロー「超耕 21 ガッター」とよし太くんが夢のコラボ
	13：15～			
	12：00～	陸上自衛隊第 12 音楽隊演奏	メインアリーナ	復興支援に尽力いただいた自衛隊の音楽隊コンサート
	12：00～	おぢや連阿波踊り	屋外特設ステージ	杉並区との交流から生まれた「おぢや連」の発表
	12：30～	マジシャンカズ	屋外特設ステージ	海外で数々の賞に輝いた県内在住の世界的マジシャンによるショー
19 日	10：00～	タイムカプセルオープンイベント	メインアリーナ	震災後に市民有志が 10 年後の自分に向けて書いた手紙を開封します
	10：40～	市内団体による市民芸能発表	メインアリーナ	市民芸能団体による発表
	11：00～	ニューディキシーモダンボーイズ	屋外特設ステージ	杉並区阿佐ヶ谷ジャズストリートに出演するジャズバンドの演奏
	12：25～	ご当地キャラクターショー	屋外特設ステージ	防災グリーンツーリズムや防災協定などで関係のある自治体のご当地キャラクターを呼び、合同のアトラクションを行います
	13：00～	東北被災自治体と市民のよさこい交流発表（南相馬市、石巻市、松島町）	メインアリーナ	東日本大震災被災地住民と小千谷市民が交流しながら合同でよさこいを演舞
	14：00～	小千谷中学校吹奏楽部による演奏	メインアリーナ	中学校生徒によるブラスバンド演奏

○感謝ゾーン（ロビー）

- ・震災パネル展、復興支援感謝メッセージ発信、災害ボランティアセンター再現 他

○夢ゾーン（正面玄関前）

- ・からくり万灯展示、来場記念撮影コーナー、総合案内

○絆ゾーン（西側通路）

- ・交流自治体コーナー（杉並区、浦安市、日立市、南相馬市）
- ・東日本大震災応援コーナー（石巻市、松島町、須賀川市、北塩原村、只見町）

○食ゾーン（コミュニティプラザ）

- ・おぢやれ食覧会（18日は市内のラーメン店、19日は市内のそば店が出店）
- ・おぢや飲食店コーナー、地酒試飲コーナー、特産品販売、あそび体験コーナー、休憩スペース

○元気ゾーン（東側通路）

- ・市民活動団体、関連企業等紹介コーナー、起震車体験コーナー、自衛隊炊き出し（18日のみ）

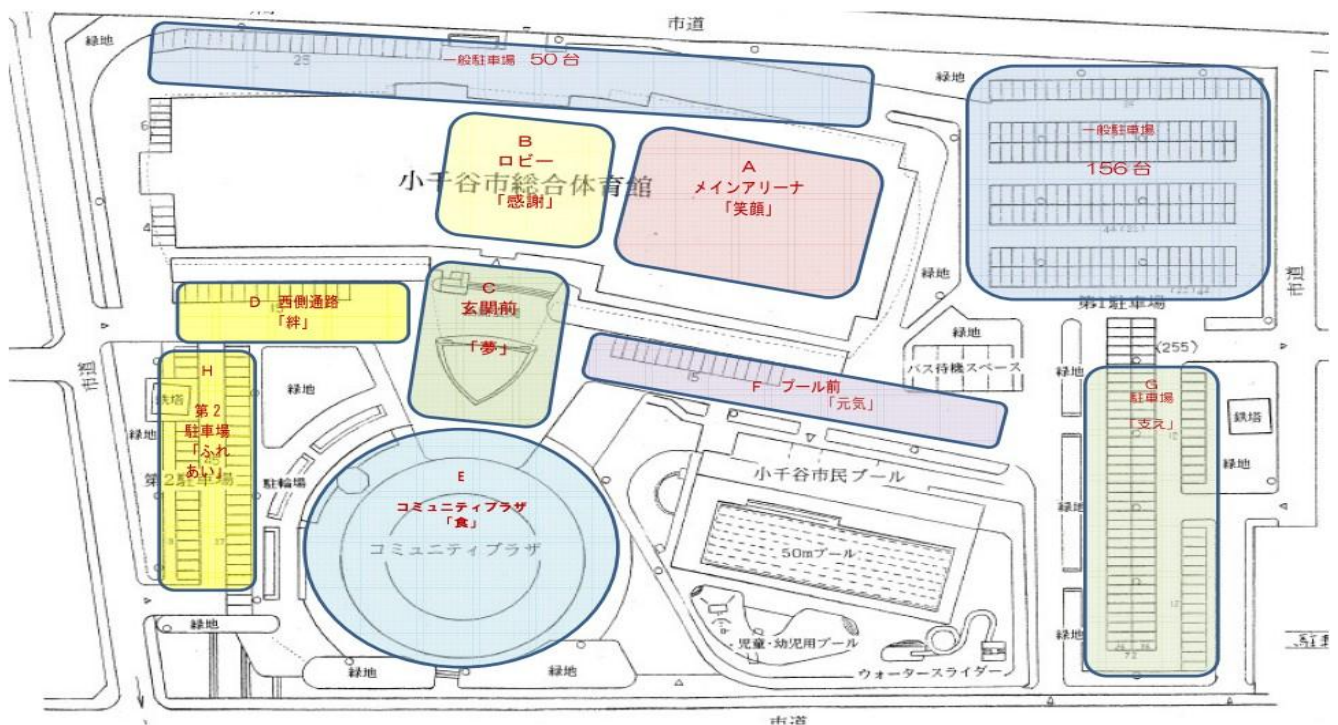
○支えゾーン（第1駐車場）

- ・陸上自衛隊、小千谷市消防本部、新潟県警による災害・緊急車両展示

○ふれあいゾーン（第2駐車場）

- ・ドッグカフェ、獣医師会展示コーナー

【おぢやれ元気フェスタ 会場配置図A（ゾーン配置図）】



※来場者駐車場は、会場内以外に近隣企業等駐車場を借用して用意しております。

主催／中越大震災10年復興支援感謝事業実行委員会(会長 小見山紘喜)

共催／小千谷青年会議所、小千谷商工会議所、越後おぢや農業協同組合、小千谷観光協会

小千谷市社会福祉協議会、小千谷市 6 団体 ※事務局：小千谷復興支援室

本件に関するお問合せ先／小千谷市企画政策課まちづくり推進室 担当／遠藤・増川

TEL：0258-83-3507 FAX:0258-83-2789 E-mail：plan-ms@city.ojiya.niigata.jp

平成 26 年 9 月 25 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所  
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号**小千谷市 中越大震災 10 周年式典を開催します**

多くの尊い人命を奪い、当市に未曾有の被害をもたらした「中越大震災」から 10 月 23 日で 10 年となります。

小千谷市では、犠牲になられた方々に追悼の意を表すとともに、未来に向かい決意を新たにすため、市民会館において、「小千谷市 中越大震災 10 周年式典」を開催します。

**小千谷市 中越大震災 10 周年式典**

- ◆日 時 10 月 23 日（木）午後 5 時 30 分から（1 時間程度の予定）
- ◆会 場 小千谷市民会館 大ホール  
（小千谷市土川 1-3-3 ☎0258-82-9111）
- ◆内 容 ▽式辞 ▽挨拶 ▽メッセージ、電報紹介 ▽黙祷 ▽献花  
▽誓いの言葉 ▽児童合唱 ▽記録ビデオ上映など
- ◆参 集 者 遺族、災害協定自治体首長、職員派遣していただいた自治体、復興推進委員など 391 名
- ◆入場無料
- ◆主 催 小千谷市

※一般の方は、駐車場がありませんので公共交通機関などをご利用ください。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市総務課庶務管財係 担当／西方・渡辺  
TEL : 0258-83-3506 FAX:0258-83-2789 E-mail : soumu@city.ojiya.niigata.jp

平成 26 年 9 月 25 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

**10 月 23 日「中越大震災の日」防災給食の実施について**

中越大震災から 10 年目にあたる今年、10 月 23 日が「中越大震災の日」として制定されました。震災を経験していない児童生徒の防災意識と生きる力の向上を目指し、学校給食を通じた防災体験活動として、市内の栄養教諭等が中心となり、小千谷市立小学校、中学校および総合支援学校の児童・生徒に対して「中越大震災の日」防災給食を実施します。

- 目的
  - ・防災訓練等で学んだ災害時の環境、備蓄、食事等の状況を、学校給食を通して体験し、学びを深める
  - ・実際に非常食を体験することで、災害時での食事の対応を学ぶ
  - ・給食に非常食を加えることで、普段の食事の大切さを学ぶ
- 対象 小千谷市立小学校、中学校、総合支援学校の児童・生徒、教職員
- 日時 10 月 23 日（木） 各校の給食時間
- 内容 防災給食（市内全校統一献立）
  - 炊き出し風おにぎり（セルフおにぎり）  
【説明】地元魚沼産コシヒカリを使用した炊き出し風の塩味おにぎりです。（セルフおにぎり…各自が食べる時におにぎりをにぎる）
  - おぢやの元気汁  
【説明】震災時の食品流通経路の混乱を想定し、小千谷の地元産農産物を使用した「すいとん汁」です。なお、地元産農産物の使用にあたっては、越後おぢや農業協同組合の協力による納入を予定しています。
  - 救給カレー（非常食：レトルトパック）  
【説明】全国学校栄養士協議会より市販されている学校給食用非常食です。食物アレルギー（特定原材料等 27 品目）にも対応しており、湯煎（ボイル）するだけで食べることができます。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市教育委員会学校教育課学事係 担当／岡元・古澤  
TEL : 0258-83-3519 FAX:0258-83-5779 E-mail : school@city.ojiya.niigata.jp